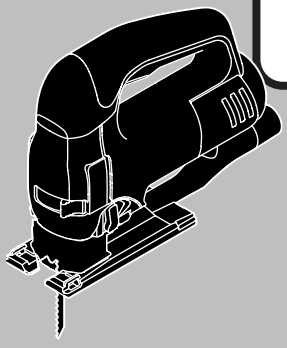
取扱説明書



スーパージグソー
GST 120BE型

アース不要
の二重絶縁

このたびは、弊社スーパージグソーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。

BOSCH

目　次

安全上のご注意

警告表示の区分 2
電動工具全般についての注意事項 2
スーパージグソーについての注意事項 7

リサイクルのために

電動工具本体の回収にご協力ください 10

本製品について

用　途 11
各部の名称 12
仕　様 13
標準付属品 14

使い方

切断前の準備をする 15
切断する 18
傾斜角度をつけて切断する 22
壁際まで垂直に切断する 24
ポケット切断をする 25
アクセサリー（標準付属品）を使う 26
吸じんシステム（別売）と接続する 28
別売アクセサリーを使う 29

困ったときは

故障かな？と思ったら 30
修理を依頼するときは 31

お手入れ

クリーニング 32
ジグソーブレードのお手入れ 32

安全上のご注意

◆火災、感電、けがなど事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
◆ご使用前に、この『安全上のご注意』をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
◆お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
◆他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

⚠警告

◆ 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意

◆ 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

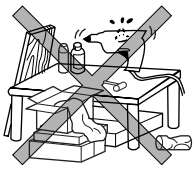
なお、 ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

電動工具全般についての注意事項

ここでは、電動工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたスーパージグソーには、当てはまらない項目も含まれています。

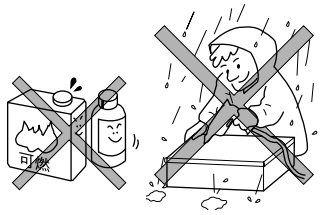
⚠ 警　告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。



◆ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。



◆ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、又はぬれた場所で使用しないでください。
◆ 作業場は十分に明るくしてください。
◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

3. 感電に注意してください。

◆ 電動工具を使用中、アースされているものに身体を接触させないようにしてください。
（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

4. 子供を近づけないでください。

◆ 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、又は錠のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。

◆ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。

◆ 小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。

◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

9. 保護めがねを使用してください。

◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉塵の多い作業では、防じんマスクを併用してください。

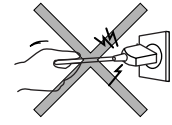
10. 防音保護具を着用してください。

◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

11. 集塵装置が接続できるものは接続して使用してください。

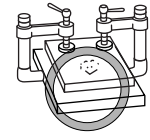
◆ 電動工具に集塵機などが接続できる場合には、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12. コードを乱暴に扱わないでください。



◆ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

13. 加工するものをしっかりと固定してください。



◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

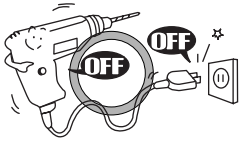
◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
◆ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
◆ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

◆ 使用しない、又は修理する場合。
◆ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
◆ その他危険が予想される場合。



17. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。

◆ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。

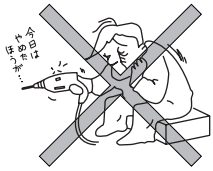
18. 不意な始動は避けてください。

◆ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
◆ プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

◆ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

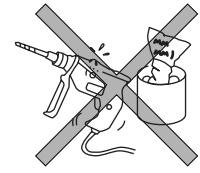
20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。



- ◆ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。

21. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか、十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
  取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
  スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターへ修理を依頼してください。



- ◆ スイッチで始動、及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、及びボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターにお申しつけください。
- ◆ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

スーパージグソーについての注意事項

電動工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、ジグソーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

⚠ 警　告

1. **使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。**
   ◆ 表示を超える電圧で使用しますと、回転数が異常に高速となりけがの原因になります。

2. **切断する箇所に、電線管や水道管、ガス管など埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。**
   ◆ 埋設物にジグソーブレードが触れると、感電・漏電・ガス漏れ事故の原因になります。

3. **使用中は、ジグソーブレードや切り粉の排出部に、手や顔などを近づけないでください。**
   ◆ けがの原因になります。

4. **使用中は、電源コードを傷つけないよう注意し、常に本体の後方に離してご使用ください。**
   ◆ 感電や故障の原因になります。

5. **使用中に電源コードを破損した場合には、電源コードに触れないようにし、速やかに電源プラグを抜いてください。また、破損した電源コードのままで再度使用しないでください。**
   ◆ 事故の原因になります。

6. **使用中は、ジグソー本体を確実に保持してください。**
   ◆ 確実に保持しないと、けがの原因になります。

7. 使用中にジグソーの調子が悪くなったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。

◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

8. 誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、工具類（ジグソーブレードなど）やジグソー本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

⚠ 注　意

1. **工具類（ジグソーブレードなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。**
   ◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。

2. **工具類（ジグソーブレードなど）の交換は、手袋・ウエスなどで手を保護してから行ってください。**

3. **作業直後の工具類（ジグソーブレードなど）、材料、切り粉などは非常に熱くなっていますので、触れないでください。**
   ◆ やけどの原因になります。

4. **高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っかけたりしないでください。**
   ◆ 材料やジグソー本体などを落としたとき、事故の原因になります。

5. **本体を作動させたまま床などに放置しないでください。**

6. **切断中は、ジグソー本体前面の「SDSレバー」に触れないでください。**
   ◆ ジグソーブレードが外れ、けがの原因になります。

リサイクルのために

電動工具本体の回収にご協力ください

弊社では、不要になった電動工具本体のリサイクル活動を推進しています。不要になった電動工具本体を処分するときは、お買い求めになった弊社電動工具取扱販売店にご相談ください。
資源保護・環境保護のため、弊社の推進するリサイクル活動にぜひご協力くださいますよう、お願い申しあげます。
電動工具本体の回収・リサイクルは、弊社の製品に限らせていただきます。

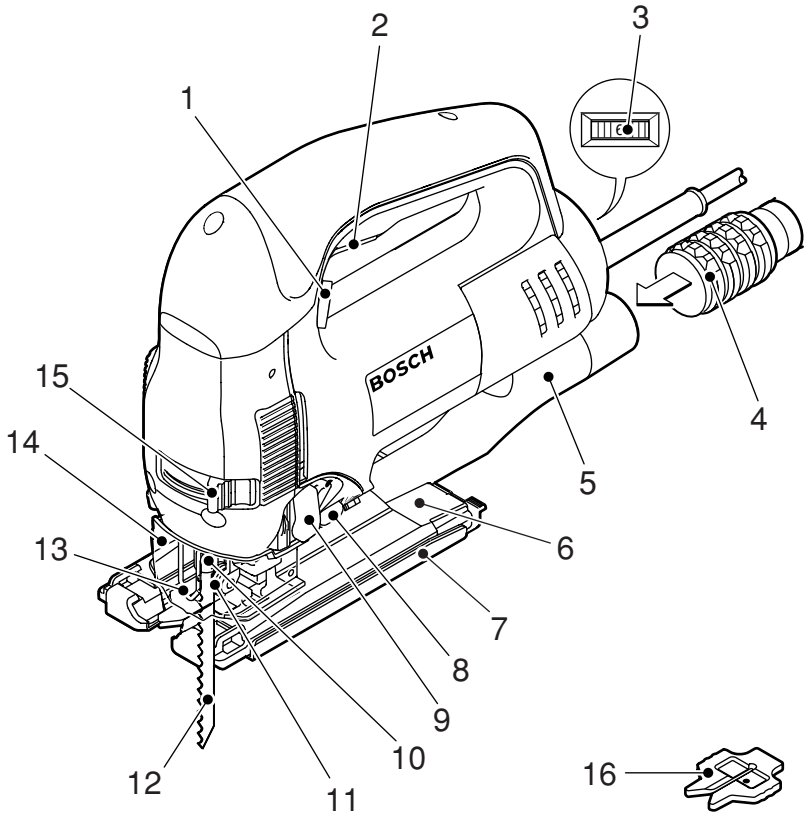
本製品について

用　途

◆ 木材やアルミニウム、軟鋼板、ステンレスなどの切断*

*垂直切断、傾斜切断（左右に最大45°）、ポケット切断（木材などの軟らかい材料の中抜き）などがあります。

各部の名称



このイラスト内の形状は、実際の形状と異なる場合があります。

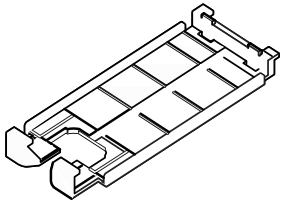
1. スイッチＯＮ保持ボタン
2. メインスイッチ
3. 電子無段変速ダイヤル
4. 吸じんホース（別売アクセサリー）
5. 吸じんアダプター*
6. フットプレート
7. プラスチックベースプレート*
8. 風量調整スイッチ
9. オービタル切換スイッチ
10. プランジャー
（ブレード差し込み口）
11. ローラーガイド
12. ジグソーブレード
13. フィンガープロテクター
14. 透明防じんカバー*
15. ＳＤＳレバー
16. バリ止めガイド*

*標準付属品

仕　様

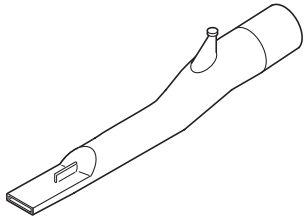
型　番	GST 120BE
電　源	単相 AC 100 V 50/60 Hz
消費電力	650 W
ストローク数	500～2800 min^{-1} {回／分}
ストローク幅	26 mm
傾斜切断角度	左右 0～45°
コード	4 m
最大切断能力（厚さ）	
木　材	120 mm
アルミニウム	20 mm
軟鋼板	10 mm
ステンレス	5 mm
質　量	2.7 kg
電子無段変速	ダイヤル式
ソフトグリップ	有
吸じんシステム	接続可

標準付属品

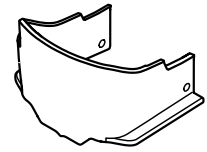


①プラスチックベースプレート
品番：2 608 000 309

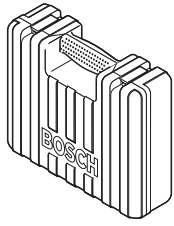
②バリ止めガイド
品番：2 607 010 305



③吸じんアダプター
品番：2 605 730 040



④透明防じんカバー
品番：2 605 510 205



⑤キャリングケース
品番：2 605 438 559

使い方

切断前の準備をする

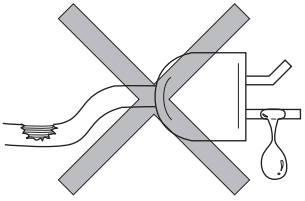
⚠警告

◆ 作業前の準備をするときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

◆ 電源コードや電源プラグが損傷しているときは、直ちに使用を中止してください。お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

使用電源を点検する

- 単相　AC100V（50/60Hz）か？
- コンセント不良（ガタ）のため、電源プラグが簡単に抜けないか？
- 電源コードが断線していたり、電源プラグが破損していたりしていないか？



ジグソーブレードを取り付ける・取り外す

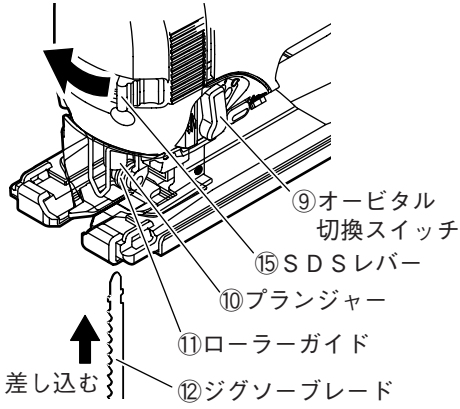
⚠注意

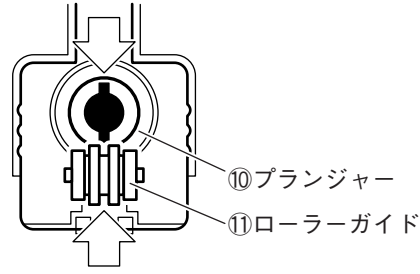
- ◆ 切断直後、ジグソーブレードは高温になっています。やけどを負う恐れがありますので、触れないでください。
- ◆ ジグソーブレードの取り付け・取り外しをするときは、けがの発生を防ぐため、手袋を着用してください。

取り付け

① ジグソーブレードの背をローラーガイドの溝に当て、ジグソーブレードをプランジャーに差し込みます。

☞ うまく引っ掛からない場合や、ジグソーブレードが挿入できないときは、いったん「SDSレバー⑮」を左下図の矢印方向に少しスライドさせてから、ジグソーブレードを差し込んでください。





② 確実にプランジャーに取り付けられたかどうか、ジグソーブレードを引いて外れないことで確認します。

取り外し

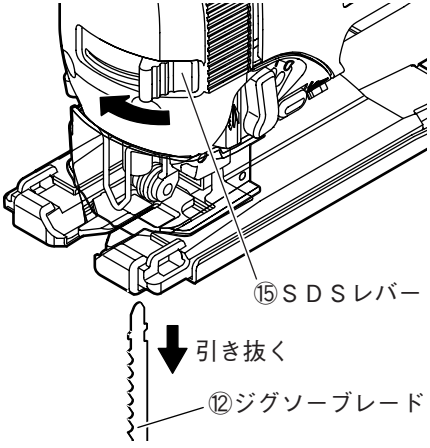
⚠警告

◆ ジグソーブレードを取り外すときは、ジグソー本体をしっかりと保持し周りに注意して行ってください。外れたジグソーブレードで、けがをする恐れがあります。

①「SDSレバー⑮」を右図の矢印方向いっぱいにスライドさせます。

②「SDSレバー⑮」をスライドさせたまま、プランジャーから押し出されたジグソーブレードを引き抜きます。

③「SDSレバー⑮」から手を離します。（レバーは元の位置に戻ります）



1 ジグソーブレードを点検する

⚠注意

◆ 弊社純正のジグソーブレードが取り付けられていて、ジグソーブレードが曲がっていたり、歯先が欠けていたり摩耗したりしていないことを確かめます。

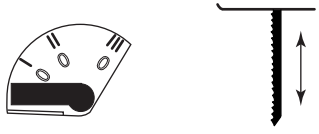
2 「オービタル切換スイッチ⑨」を切り替える

☞ オービタル動作を選ぶと、上下運動に加え、ジグソーブレードは前後に振り子運動をします。上下運動だけの場合と比べ、切断速度を高めることができる半面、切断面が粗くなったりささくれが出やすくなったりします。
切断内容や材質に合わせて、「オービタル切換スイッチ⑨」を切り替えてください。

☞ 試し切断をして、最適なオービタル動作を決めてください。

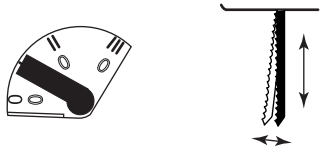
☞ 「オービタル切換スイッチ⑨」の切り替えは、切断中でもできます。

薄い鉄板・ステンレスの切断や木材の仕上げ切断



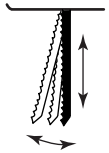
オービタル動作：なし

鉄・アルミ・非鉄金属等の切断



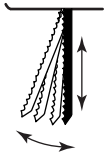
オービタル動作：小

軟質非鉄金属・アルミ・プラスチック・木材等の切断



オービタル動作：中

木材やプラスチックなどの高速切断



オービタル動作：大

3 「風量調整スイッチ⑧」を切り替える

多量の切り粉が発生する木材やプラスチックなどの切断時
… ON

☞ 「風量調整スイッチ⑧」を右図の位置にするとエアが噴き出して、けがき線上の切り粉を吹き飛ばします。

冷却剤や潤滑剤をけがき線にかけた金属の切断時
… OFF

4 「電子無段変速ダイヤル③」を調整する

ダイヤル数（1〜6）に応じ、ストローク数が変化します。
1〜2＝低ストローク数
3〜4＝中ストローク数
5〜6＝高ストローク数

☞ 必要なストローク数は、材料やジグソーブレードにより異なります。ステンレス等を切断する場合は、ストローク数を低めに設定し、焼きつきを防止します。

5 電源プラグを電源コンセントに差し込む

⚠警告

◆「メインスイッチ②」がONの状態になっていないことを確認してから、電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。

6 「メインスイッチ②」を操作する

スイッチのON/OFF

スイッチON：「メインスイッチ②」を引き込みます。
スイッチOFF：「メインスイッチ②」から指を離します。

☞「メインスイッチ②」を引き込む加減で、ストローク数が調整できます。
軽く引く…低ストローク数
強く引く…高ストローク数

使い方

連続作業する

- 連続作業するときは、「メインスイッチ②」をいっぱいまで引き込み、「スイッチＯＮ保持ボタン①」を押します。
  「メインスイッチ②」から指を離しても、スイッチONの状態が維持されます。
- 再度「メインスイッチ②」を引き込むと、「スイッチＯＮ保持ボタン①」は解除されます。

7 材料を切断する

⚠注意

◆ 材料をしっかりと固定してから作業を行ってください。
◆「メインスイッチ②」をONにしてからジグソーブレードを材料に当ててください。

木材・プラスチックを切る場合

- 木工用のジグソーブレードを使用してください。
- 「メインスイッチ②」を入れ、回転が十分に上がってから、切断を始めてください。

金属などを切る場合

- 金工用のジグソーブレードを使用してください。
- 「メインスイッチ②」を入れ、回転が十分に上がってから、切断を始めてください。
- 切削オイルスプレー（ボッシュ純正）等を使用するとジグソーブレードが長持ちします。

上手に切断するポイント

ポイント1. 材料の材質と厚みに合ったジグソーブレードを選んでください。きつい曲線を切断する場合は、刃厚の薄いジグソーブレードを使用してください。

ポイント2. ジグソーブレードの働きが鈍くならない程度に本体を前に進めてください。無理に力を入れたり、前に進めすぎても、速く切れません。

ポイント3. 切断作業中、フットプレートの全面が切断材料に接するようにしっかりと押しつけてください。

8 切断作業を終了する

「メインスイッチ②」から指を離すとジグソーブレードが止まります。

☞ スイッチを切ったあと、ジグソーブレードを何かに押しつけて止めるようなことはしないでください。
また、手で押さえるようなことは絶対にしないでください。

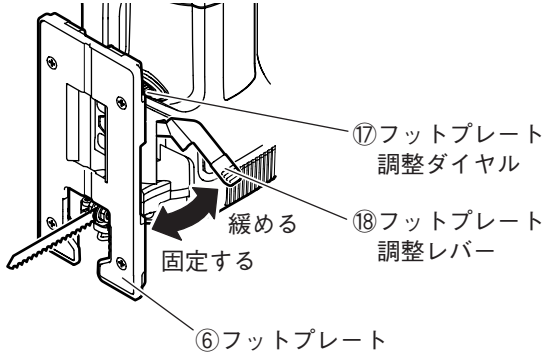
☞ ジグソーブレードの動きが完全に止まってから、下へ置いてください。

傾斜角度をつけて切断する

☞ バリ止めガイドは使用できません。

☞ 透明防じんカバーは取り付けできません。

①「フットプレート調整レバー⑱」を“緩める”の方向にスライドさせます。



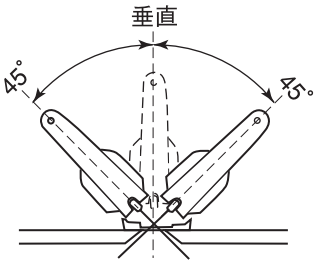
② フットプレートを前方にスライドさせます。

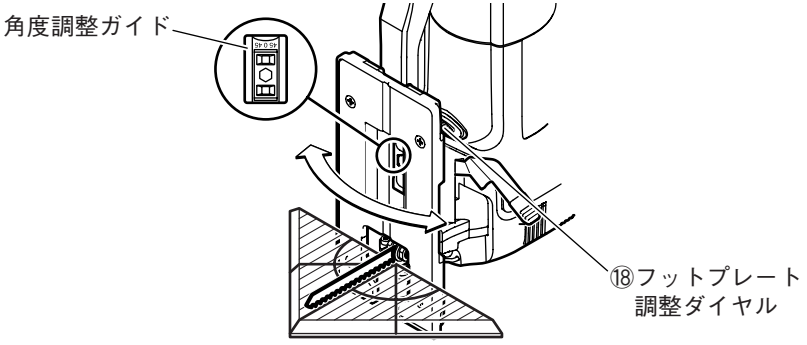
③ フットプレートを任意の角度に傾けます。

☞ フットプレートは、左右に最大45°まで傾けられます。

☞ フットプレートの調整がスムーズにできない場合は、「フットプレート調整ダイヤル⑰」を“－”の方向に回してください。

☞ 切断角度は、角度調整ガイドで調整できます。



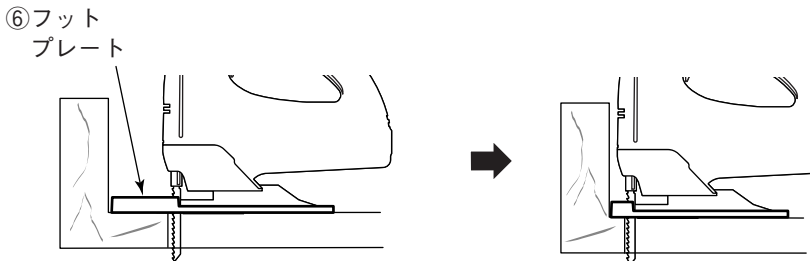


④ フットプレートを垂直にしたとき（垂直切断時）は、ツメに引っ掛かるまで、フットプレートを後方にスライドさせます。

⑤「フットプレート調整レバー⑱」を“固定する”の方向にスライドさせます。

☞ フットプレートが確実に固定されているか確認してください。もし、確実に固定されていない場合は、「フットプレート調整ダイヤル⑰」を“＋”の方向に回してください。

壁際まで垂直に切断する

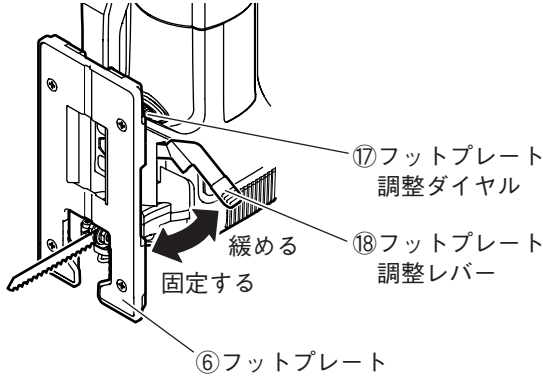


☞ バリ止めガイド、円曲・平行ガイド（別売アクセサリー）は使用できません。

☞ 傾斜切断はできません。

☞ 透明防じんカバーは取り付けできません。

①「フットプレート調整レバー⑱」を“緩める”の方向にスライドさせます。



② フットプレートを最後方までスライドさせます。

☞ フットプレートがスムーズに動かない場合は、「フットプレート調整ダイヤル⑰」を“－”の方向に回してください。

③「フットプレート調整レバー⑱」を“固定する”の方向にスライドさせます。

☞ フットプレートが確実に固定されているか確認してください。もし、確実に固定されていない場合は、「フットプレート調整ダイヤル⑰」を“＋”の方向に回してください。

ポケット切断をする

⚠警告

- ◆ ポケット切断をするときは、『切断する』の警告・注意文および操作方法をよく読み、内容を理解してから行ってください。
- ◆ 電源コードを切断しないように注意してください。

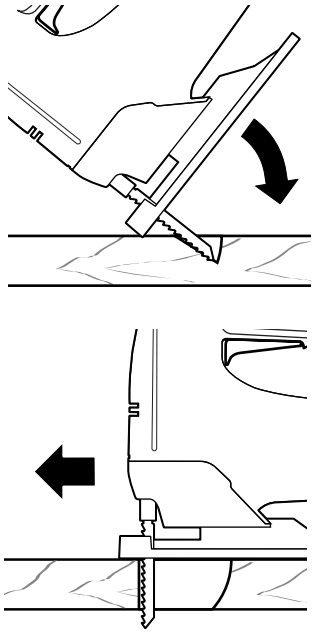
☞ ポケット切断では、木材など軟らかい材料の中抜きができます。

① 「メインスイッチ②」を引き込みます。

② ジグソー本体を確実に保持し、フットプレートの先端部を材料に当てて、フットプレートの先端部を支点にしてジグソーブレードをゆっくりと押し込んでいきます。

③ フットプレートの下面すべてが材料に接したら、けがき線に沿って切断を続けます。

④ 切断が終わったら、「メインスイッチ②」から指を離します。



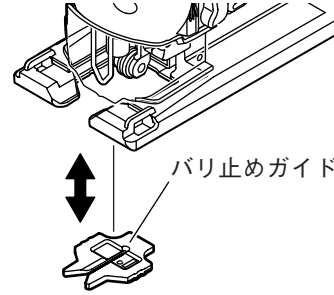
☞ ポケット切断のアドバイス：支点（フットプレートの先端）が、材料から離れないよう、しっかりと固定します。切断を急がずにゆっくりジグソーブレードを押し下げてください。

バリ止めガイドを使う

— 切断面のささくれを防ぐために —

☞ あさり歯のジグソーブレードは併用できません。

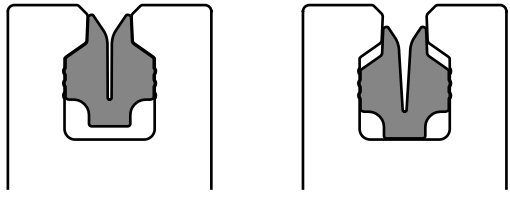
☞ 傾斜切断時やフットプレート後方スライド時は使用できません。



取り付け

フットプレートの底側から、バリ止めガイドをフットプレートに押し込みます。

☞ バリ止めガイドは、ジグソーブレードの刃厚が薄いときはフットプレートの前方に、刃厚が厚いときはフットプレートの後方に取り付けてください。



刃厚が薄いとき　　刃厚が厚いとき

取り外し

フットプレートの表側から、バリ止めガイドを押し出します。

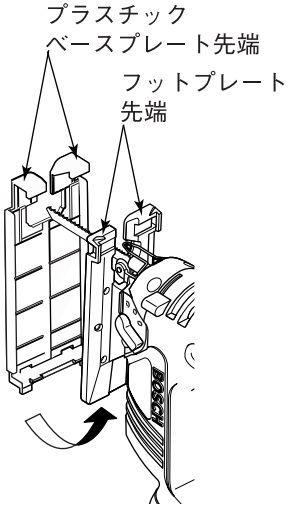
プラスチックベースプレートを使う

— 材料表面の傷つきを防ぐために —

取り付け

① フットプレートの先端にプラスチックベースプレートの先端を引っ掛けます。

② プラスチックベースプレートの後端を持ち上げ、フットプレートの後端に押し込みます。



取り外し

① フットプレートの後端から、プラスチックベースプレートの後端を取り外します。

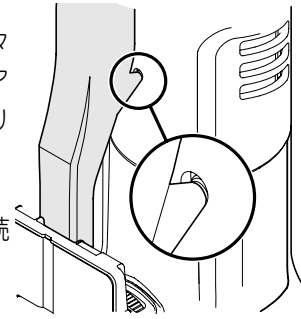
② フットプレートの先端から、プラスチックベースプレートの先端を取り外します。

吸じんシステム（別売）と接続する

マルチクリーナーと接続することで、吸じんしながら作業ができます。

① ジグソー本体前部に、透明防じんカバーを取り付けます。

② フットプレート後部に、吸じんアダプターを差し込みます。このとき、吸じんアダプターの突起を、ジグソー本体の取り付け穴に合せてください。



③ 吸じんアダプターに吸じんホースを接続します。

④ 吸じんホースとボッシュマルチクリーナーを接続します。

⑤「風量調整スイッチ⑧」を“ＯＦＦ” にします。

本体　吸じん専用ホース φ19mm 5m 1 610 793 002　ホースアダプター 1 609 200 933　マルチクリーナー GAS 25/50

使い方

円曲・平行ガイド

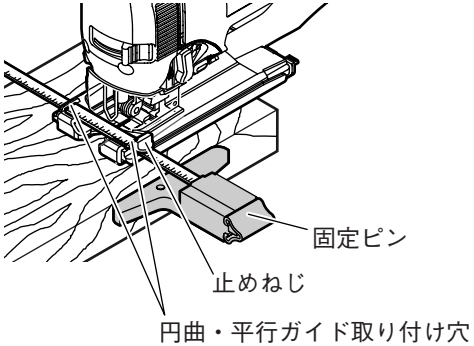
円曲（丸形状）切断、平行切断が正確に行えます。

品番：2　607　001　069

☞ 円曲・平行ガイドが使用できる板厚は最大30mmです。

平行切断

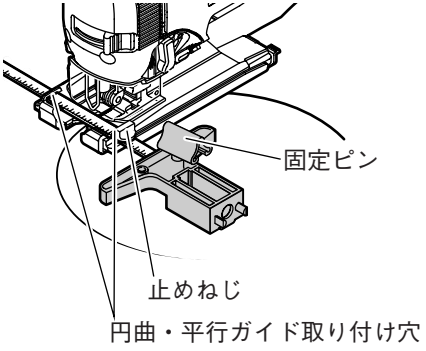
① フットプレートの円曲・平行ガイド取り付け穴に円曲・平行ガイドを図の向きで差し込みます。
② 円曲・平行ガイドの目盛りで切断する幅（長さ）を設定します。（最大200mm）
③ 止めねじで円曲・平行ガイドを固定します。

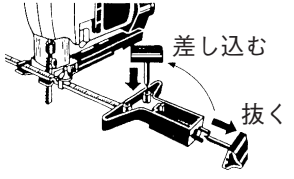


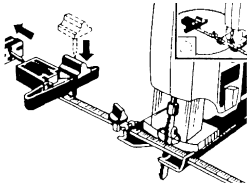
円曲切断

① 円曲平行ガイドを平行切断の時とは逆に裏返して差し込みます。
② 円曲・平行ガイドの目盛りで切断半径を設定します。（半径80～205mmに調整できます）
③ 円曲・平行ガイドの先端から固定ピンを抜き、円曲・平行ガイドの穴に差し込み、切断面の中心に固定します。

逆回りで切断するときは、右図のように円曲・平行ガイドを反対側から差し込み、同じ要領で設定してください。







困ったときは

故障かな？と思ったら

① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症　状	原　因	対　処
「メインスイッチ②」を引き込んでも、動作しない	電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに差し込む
切断に時間がかかる（切断できない）	ジグソーブレードが摩耗している 使用電源の電圧が低下している	ジグソーブレードを交換する 100Vの供給ができる電源を使用する
ジグソーブレードがプランジャーに挿入できない	プランジャーがロック状態になっている	「SDSレバー⑮」を1回スライドさせる
作動したまま止まらない	「メインスイッチ②」がオン保持状態になっている	「メインスイッチ②」を引き込んで、離す

修理を依頼するときは

◆『故障かな？と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社お客様ご相談フリーダイヤルまでお尋ねください。

◆修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店にご相談ください。
または、弊社ホームページでご案内しています修理認定工場から最寄りの修理認定工場をお選びいただくか、ボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。

◆この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

お客様ご相談フリーダイヤル 0120-345-764
土・日・祝日を除く、午前10：00～12：00、午後1：00～4：00

ボッシュ株式会社ホームページ　http://www.bosch.co.jp

ボッシュ電動工具サービスセンター北海道
〒003-0873 北海道札幌市白石区米里3条2-6-33
TEL 011-875-2388　FAX 011-879-2138

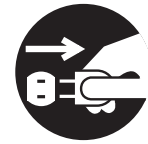
ボッシュ電動工具サービスセンター
〒360-0107 埼玉県大里郡江南町大字千代字東原39
ゼクセルロジテック内
TEL 048-536-7171　FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本
〒890-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港2-5-16
TEL 099-262-3689　FAX 099-210-8607

お手入れ

⚠警告

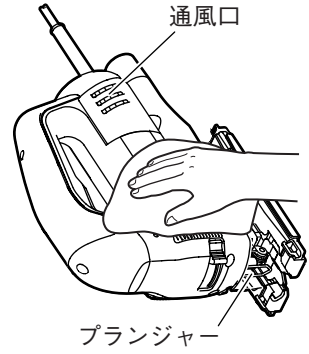
◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、電源コンセントから抜き、ジグソーブレードをジグソー本体から取り外してからお手入れしてください。



クリーニング

通風口やプランジャーなどの切り粉、ホコリを取り除く

☞ 本体に切り粉やホコリがたまると故障の原因になります。



乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。

ジグソーブレードのお手入れ

⚠注意

◆ ジグソーブレードは、歯先に触れないように注意して扱ってください。けがの発生を防ぐため、手袋を着用してください。

ジグソーブレードに付着した切り粉、ホコリを取り除く

● 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
● 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
● 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

BOSCH

ボッシュ株式会社　電動工具事業部

ホームページ：http//www.bosch.co.jp

〒224-8501　神奈川県横浜市都筑区牛久保 3-9-1

お客様ご相談フリーダイヤル

0120-345-764

（土・日・祝日を除く、午前10：00～12：00、午後1：00～4：00）

EMA-GST120BE

2 609 932 382 (04.09)